

第6次野辺地町行財政改革大綱 改革プラン(案)一覧

参 考

No.	個 別 計 画	取 組 の 分 類	取 組 の 内 容
1	行政事務の電算化	①事務事業の整理合理化	障害福祉サービス支給業務支援ソフトの導入
2	口座引き落としの導入	①事務事業の整理合理化	毎月定額で支出されているものについて、口座引き落としを導入する。
3	自治体DXの推進	②DX化の推進	自治体DXの推進による、町民サービス向上と行政事務の効率化のため、町のDX推進計画（仮称）を策定し、それに基づいて庁内DXを推進する。
4	広報・情報提供機能の強化	③広報・公聴事業の充実	情報の入手手段の多様化に対応するため、町ホームページのさらなる充実を図りつつ、多様なSNS（ソーシャル・ネットワーキング・サービス）を導入し、情報発信力の強化を図る。
5	デジタルサイネージを活用した庁舎案内	③広報・公聴事業の充実	庁舎正面玄関にタッチパネル式のデジタルサイネージを設置し、来庁者に向けた庁舎案内機能によるサービス向上を図る。
6	組織の効率的運営	④働きやすい環境づくり	社会情勢や行政施策に的確に対応した組織体制を維持するため、必要に応じて組織機構の見直しを図る。
7	業務の標準化	④働きやすい環境づくり	各業務の作業や手続きに関するマニュアルを作成し、行政事務執行の適正化及び円滑化を図る。
8	職員研修の充実	⑤組織力の向上	職員研修の充実、継続を図る。
9	情報セキュリティ対策の強化	⑤組織力の向上	町が保有する情報資産の機密性、完全性及び可用性を維持するため、情報セキュリティに関する職員研修を実施するとともに、定期的な調査及び自己点検を実施する。
10	職員数の適正化	⑥定員管理・給与の適正化	・職員数が定員に達していない現状を踏まえ、多様化・高度化する町民ニーズに応じていくための必要な職員数を確保しつつ、計画的かつ適正な定員管理に努める。（現定員管理計画 R3～R7） ・即戦力となり得る、社会人枠での中途採用を検討する。
11	ふるさと納税の推進	⑦歳入の確保	・ふるさと納税のSNS等を利用した効果的なPR ・ポータルサイトの拡充による納税のしやすさ向上
12	納税通知書用封筒への有料広告の掲載	⑦歳入の確保	・町税、保険料等の納付通知書の発送用に使用する各種封筒に広告を掲載する。
13	野辺地町健康増進センターの適正管理	⑧公共施設の長寿命化と維持管理費用の節減	健康増進センター内に配置している介護・福祉課及び健康づくり課が役場新庁舎へ移動した後の健康増進センターについて、施設の適正管理を図る。